

* 第2回産科救急メディカルラリーで優勝しました! *

産婦人科医 森 涼子

令和7年8月23日に第2回産科救急メディカルラリーin 熊本が開催されました。本大会は医療チーム(医師、助産師、看護師)が、用意された産科救急シナリオに対しての対応を競い合うことで、産科救急医療の質の向上を目的としています。今回も熊本大学病院、熊本赤十字病院、熊本市市民病院、そして当院の4チームが参加しました。

シナリオとはいえ、実際現場で起こり得る症例は多々あります。私達はお母さんと赤ちゃん、2人分の命を預かっていることから、患者及び家族の将来の為に私達の迅速な判断、医療対応は要となります。改めて医師、助産師、看護師が一体となり、チーム医療としてそれぞれの役割や必要な知識をおさらいし、学び直した時間は本当に貴重な時間でした。今回医師の一人として選抜された時は不安や自信のなさでいっぱいでした。しかしチームメンバーは日頃から頼もしい方々ばかりで、チームの力も相まって前回2位という結果から優勝という結果へ成長することができました。今後もチーム医療を生かして、皆様に貢献できるように精進していきます。



* 医療安全管理室について *

医療安全管理室副室長 柿本 美和

福田病院では、病院全体及び個人1人ひとりが医療安全の必要性、重要性を認識し、医療安全の強化、充実を図ることを目的として、2025年4月に医療安全管理室を設置しました。

後藤 啓 副病院長を室長、専従の看護師を副室長として配置し、他にも医療技術部や栄養サービス、事務局など多職種のメンバーで構成しています。医療安全管理室の具体的な活動について紹介します。

1. 医療安全に関する現場の情報収集及び実態調査
2. インシデント、アクシデントレポートの収集、保管、分析、具体的な改善策の提案・促進とその評価

3. 医療安全に関する最新情報の把握と職員への周知
4. 医療安全に関する教育研修の企画・運営
5. 患者様やご家族から患者サポート室(患者相談窓口)にあがってきた、医療に関する相談やご意見への対応
6. 医療安全カンファレンス・委員会の開催

患者様が安心して医療を受けられる環境を整えるために、定期的にカンファレンスや委員会を開催し、インシデント、アクシデントレポートの分析・対策などの検討や医療安全に関する情報の共有を図り、安全かつ適切な医療の提供体制を確立することを目指しています。

* 11月3日はいいお産の日 *

今年も11月3日に毎年恒例のマタニティフェスティバルを開催いたします。多くの方に楽しんでいただけるようなマタニティ・育児情報のコーナーが盛りだくさんです。

日時 令和7年11月3日(月(祝日))
10:30～13:30(受付:10:00～)

場所 福田病院

*詳細はホームページでご確認ください。



子育てチャレンジ

沐浴やおむつ交換などをスタッフと一緒にパパ・ママが実践してみよう



授乳体験・おっぱい学級



LDR体験

実際の分娩台に乗って、出産の瞬間を体験しましょう



コアラウェルネス

ベビースイミングの公開レッスンを行います



新生児センター紹介

赤ちゃんの治療をするNICU/GCUの紹介です



栄養指導

管理栄養士に食事についての相談ができます

※掲載写真は昨年のいいお産の日の様子です

《体験》
・妊婦体験
・授乳体験・おっぱい学級
・ベビーマッサージ
・子育てチャレンジ(沐浴、抱っこなど)
・コアラウェルネス公開レッスン
・LDR体験(分娩台体験、お産の流れについて)

《相談》
・栄養相談
・歯科相談

《見学》
・病室見学
・レストラン見学

《紹介》
・新生児センター紹介
・性と生命を考える会(性教育)
・福田病院母子サポートルーム
・臍帯血バンク

※当日内容変更する場合もございます